

ロボットビジネス普及促進サービスメニュー（一覧）

【講座】 ロボットビジネス基礎 オンデマンド

プレイヤーになる 新規ロボット事業開発 オンデマンド&レクチャー

【ワークショップ】 ロボットビジネス・マインドリセット

【書籍】 ロボットビジネスの全貌シリーズ

【適正診断】 ロボット・セカンドオピニオンサービス

2024 年 1 月



< 講座 > ロボットビジネス基礎 オンデマンド

【概要】

ロボットビジネスの新たなプレイヤーになるための「日本ロボットビジネス体系講座」の「基礎編」をビデオ学習用に編集

サービスロボットや協働ロボットを中心に業務用ロボットを活用して、無人化、自動化、遠隔化、AI との融合など、多面的なロボットビジネスの基礎について学ぶことができる

【得られること】

ロボットビジネスに関する共通認識、自分（達）の現在地の確認、目指すべき方向性の考察 など

【主な対象者】

- ・ ロボットビジネスに興味がある方、今後関わってみたいと思っている方
- ・ コロナ禍を機に新規ビジネスや副業、学び直しを模索されている方
- ・ 初心者、文系の方 など

【学習形態・内容】

オンデマンド（自分の都合にあわせて、学びたい時に視聴※） ※映像閲覧は URL 送付から 10 日間

1.我々は今時代のどこにいるのか、どこへ向かおうとしているのか（レベル合わせ / ロボットの分類、種類、領域、定義）

2.時代の変わり目 （新しい価値を提供する / ソフトウェアとハードウェアの交差点 / 先進技術動向予測の捉え方 / 時間軸で考える / 今できることと将来できそうなことの境界線 / AI とロボットの融合 / 知性の再現）

3.グラン☆ロボティック（テクノロジーの顧客への価値提供 / スマートからロボティックへ / 物理的行動を伴うリアル社会のサービス / グラン☆ロボティック ～ヒトと機械と社会との劇的關係性～ / Society 5.0 の先 ～ワレラの時代 誰もがよりクリエイティブで心躍る時間を生きる～）

【時間】

37 分（13 分、15 分、9 分）

【料金】

2,750 円（税込）/人



<講座> プレイヤーになる 新規ロボット事業開発 オンデマンド&レクチャー

【概要】

ロボット※を活用して、新規事業を創出したい方向けに学習ビデオとレクチャーによる講座を始めます(少人数個別対応)。

※広義のロボット（自ら考え動くモノ）ドローンや自動運転車、遠隔（半自動）、AI やバーチャル（シミュレーション、デジタルツイン、XR）などのロボット関連技術含む

【得られること】

ロボットビジネスに関する共通認識、自分（達）の現在地の確認、目指すべき方向性の考察、新たな価値を創造するためのマインド、収益化への具体的な取組みのヒント など

【主な対象者】

ロボットを活用して、新規事業を創出したい方

ロボットビジネスを自社のビジネスに取り込みたい経営者や管理職の方

技術は理解しているがビジネスや業務にロボットやドローンをどう活用していくか悩んでいる技術者の方

コロナ禍を機に新規ビジネスや副業、学び直しを模索されている方 など

【学習形態・内容】

1.オンデマンド（自分の都合にあわせて、学びたい時に視聴）

基礎編（我々は今時代のどこにいるのか、どこへ向かおうとしているのか）

実践編（1.現状を知る 2.国内外のロボット関連施策 3.安全性の確保 4.新規ロボット事業開発）

2.レクチャー（様々な事例を中心にロボットやドローンなどを活用した新規事業開発のポイントを解説+ディスカッション）

実務編（1.なにから手を付けていけばいいのか 2.プレイヤーになる 新規ロボット事業開発）

【時間】

オンデマンド：148分（基礎編 37分 実践編 111分） ※映像閲覧は URL 送付から 10 日間

レクチャー 4 時間 ※1 日での集中講座（1 回完結）。連続した講座ではありません。

【会場】

習志野オフィス ※出張講座やニーズに応じた短時間の目的別講座も可能（交通費などは別途）。オンライン・レクチャーについてはご相談ください

【受講料】 44,000 円（税込）/人

<ワークショップ> ロボットビジネス・マインドリセット

【概要】

コロナ禍後の「新たな価値」を見出すには、従来の価値観をリセットし、新たなことにチャレンジし続けるマインド（Challenge-ing Spirits：意識・意欲・挑戦）がなにより重要であり、本ワークショップでは「ロボット※ならではの特別で劇的な新しい価値」について徹底的に議論・深堀することで、自ら「解」を導き出す「ロボットビジネス・マインド」をコーチング。ロボットならではの「X 番目」の「特別で劇的な新しい価値」を見出し、経営層への提案・プレゼン発表までをゴール目標とする

※広義のロボット（ロボット、ドローン、自動運転車など「自ら考え動くモノ」。 AI、遠隔（半自動）、パワーアシストなどのロボット関連技術を含む

【主な対象者】

- ・ 生成 AI 活用による「新たな価値の提供」を模索する企業
- ・ 社内やグループで横断的に新規事業開発を行っている企業
- ・ オープンイノベーションにおいて共創アライアンスやコラボレーションを実施している企業・機関
- ・ 経営・新規事業・DX/SDGs 推進・事業企画・研究開発・マーケティング・製造部門
- ・ 社員の DX やリスクリングに悩んでいる経営者や担当者 など

【特徴】

- ・ 豊富な実務経験で蓄積してきた知見・ノウハウと独自分析に基づき、「ロボットのビジネスモデル」と「ロボットならではの特別で劇的な価値」について、国内外の最新事例の紹介を交え、深堀し、ディスカッションする
- ・ 与えられた「解」ではなく、自ら「解」を導き出す「ロボットビジネス・マインド」をコーチングする
- ・ ロボットならではの「X 番目」の「特別で劇的な新しい価値」を見出す
- ・ 経営層への提案・プレゼン発表までをゴール目標とする

【推奨カリキュラム】

レクチャーとワークショップで構成（全 3 回 1 回 4 時間） ※秘密保持に関する覚書を締結

ロボットビジネス共通理解のための「ロボットビジネス基礎 オンデマンド」付（事前学習ビデオ）

【料金】

実施内容により個別見積り （参考）推奨カリキュラムの場合 22 万円／回（参加人数不問）

<書籍> ロボットビジネスの全貌シリーズ

【概要】

I 基礎編、II 実践編、III 資料編、IV 展開編で構成され、全体を俯瞰することでロボットビジネスの全貌を理解できる内容になっている

ロボットビジネス実務の実践ノウハウと「日本ロボットビジネス体系講座」（2014-2020）をベースに、全体の構成を再整理

新たな項目などを追加するとともに、2019～2021 年にかけて調査した世界 32 ヶ国の主要ロボットビジネス関連企業約 1900 社の動向も加味して、すべて最新情報にアップデート

新たなロボットビジネスプレイヤーの誕生支援と日本のロボットビジネスをもう一段上のステージ「ロボットならではの『特別で劇的な新しい価値』の創出」に高めていくことに貢献していく

【内容】

I 基礎編 我々は今時代のどこにいるのか、どこへ向かおうとしているのか

II 実践編 1 現状を知る 2 なにから手を付けていけばいいのか 3 プレイヤーになる ロボット新規事業開発 4 安全性の確保 ロボットの法規・規格・保険・パブリックアクセプタンス・ロボティックリテラシー・リスクリング 5 いかに収益を上げるか ロボットのビジネスモデル 6 汎用化への道 新たな価値の仕組みの提供

III 資料編※ 1 国内外のロボット関連施策/関連企業 2 分野別ロボット&システム 3 ロボットの用途、関連技術

※ニーズや要望（地域、企業、分野、用途、機能、関連技術など）に合わせて選択・購入が可能（分離販売）

IV 展開編 1 中国とのロボットビジネス 2 国内外のロボットユーザーとその導入効果 3 間違いなく参考にすべき国内外のベンチマーキングロボット&システムとロボットビジネスベストプラクティス事例

【料金（既刊）】

7 万円～25 万円（税込） ※各料金についてはホームページを参照ください

＜適正診断＞ ロボット・セカンドオピニオンサービス

【概要】

利害関係のない中立で公正なロボットビジネス適正診断

他の選択肢の提示や問題解決に向けた適切な助言などを含め、豊富な実務経験に基づく、ロボット普及のための一貫した総合的な支援を行う

【特徴】

- ・豊富な実務経験に基づく、独自の視点・角度から「第2の意見」を提示する
- ・プロジェクトのアプローチ方法や次の段階への取捨選択判断など、ロボットの開発や活用方法をユーザーが納得のいく選択ができる
- ・提示された「第2の意見」が例えファーストオピニオンと同じ評価、診断になったとしてもプロジェクトに対する意欲や方向性への理解は深まり、また、別の評価、診断が提示された場合は選択の幅が広がることで不安が解消され、より納得してプロジェクトを進めることができるようになる

【提供するサービス例】

ロボットメーカー選択の妥当性、海外製ロボット導入・活用の妥当性、スタートアップが開発したロボット活用の判断、IT主導のコミュニケーションロボット利用への助言、その分野に精通したロボットベンチャーやキーマンへのナビゲーション、見積もり額診断、他の代替できるロボットの可能性判断、安全認証機関の妥当性、先進技術（ロボットやドローン、自動運転車、サイバーリスクなど）に関する安全性評価や保険料の適正診断、アプローチの多様性（別角度）の提言、プロジェクトを実現させるアサイン（人・仕事の割振）の助言、ゴールイメージの設定、デザインやコミュニケーションなど右脳の発想の企業や人材のマッチング、実証実験にかかる適正（または最適な）コストの検証、多種ある行政の助成金を活用するか、しないかの判断、国や自治体主導のロボット関連機関・団体に関する助言、自治体のロボットコーディネータや企業コンサルタントの業務内容チェック、自治体が実施している実証実験支援に関する助言、紹介 など

【サービスの流れ、料金】

- ・ロボットビジネス専門家によるカウンセリング（無料）
- ・ファーストオピニオン（相談者のロボットビジネス環境）の確認 → 秘密保持契約の締結
- ・セカンドオピニオン ロボットビジネス適正診断（有料）

※ロボティック普及促進センターの賛助会員として登録

◆問い合わせ E-mail：otoiawase [a]npo-ric.org ※[a]は@に変更してお送りください